

人と人が出会い  
魅力的で良いまちに  
なりますように

名古屋市東区地域活動紹介マガジン

Vol.  
**02**  
February  
2026

# E-MATCHI

まっち

TAKE  
FREE



巻頭特集

## かわる連協、まもる連協

東桜学区連絡協議会の皆さん

「Eまっちカード」協力店リスト 裏面からお読みください。

- 名古屋市東区町内会・自治会応援事業「Eまっちカード」事業説明…………… 14P
- 地域とともに…協力店随時募集…………… 15P
- アンケートにご協力ください…………… 16P
- 町内会・自治会への加入募集…………… 17P

# かある連協、 まもる連協

みなさんは「学区連絡協議会(連協)」をご存知ですか。  
町内会・自治会をはじめ、子ども会や老人クラブなど、各種団体の学区代表者が集まる地域コミュニティです。

町内会・自治会について知る機会があっても、連協の活動を知る方は少ないかもしれません。

でも隣近所から始まる町内会・自治会は、実は連協につながり、地域活動のネットワークを形成しているのです。

連協は、「より多くの住民に笑顔でいてほしい」という思いを胸に、「変えていくもの」、「守り続けていくもの」を見極め、柔軟に活動しています。

今回は、そんな学区最大の地域コミュニティである学区連絡協議会の活動を取材しました。



大きなお祭りを盛り上げるのは学区連絡協議会だからできます



地域の消防団が水囊すいのうの作り方を住民に伝えます

## 学区連絡協議会とは

(任意の住民自治組織)



- ・小学校区単位で設置
- ・住民相互の交流を図り、連帯を高めることを目的として、学区内の様々な団体の代表等で構成
- ・主な構成員は以下の図のとおり(※学区によって異なる)





東桜学区  
連絡協議会

交通安全・防犯住民決起大会



東桜学区防犯連合会の皆さんと、  
連絡協議会の安藤会長(杉ノ町1.2丁目自治会長)はじめ役員の皆さん

地域と学校の皆が  
顔を合わせる機会を

35年ほど前から、東桜学区では定期的に住民が集まり、安心・安全なまちづくりのための大会を開催しています。大会では、交通安全推進委員会・防犯連合会・PTA等の協力のもと、警察官の講話を聴いたり、東桜小学校の子どもが応募した生活安全・交通安全にまつわる書写やポスターの作品から、学区独自の賞を贈ったりするの

防犯連合会の夏服を着用する水谷さん。肩の白い紐には警笛がついています



が特徴的です。学校の協力も大きく、全ての子どもたちが参加し、受賞作品は学校の作品展でも展示するそうです。PTA会長の櫻井さんは「地域や学校の関係者、保護者と子どもたちが一同に顔を合わせる場は大事だと思っ」と話していました。ひときわ目を引くのが防犯連合会の皆さんの制服です。かっこいいと思いませんか？

防犯連合会とは・・・地域で防犯活動を行う自主防犯組織。

PTA会長賞を贈呈する  
櫻井会長



防犯連合会の冬服を着用する会長の三瀬さん(中市場三丁目自治会長)と長瀬さん(右)



山吹学区  
連絡協議会

もちつき大会

30年以上受け継がれる伝統行事

山吹学区のもちつき大会は歴史が古く、30年になるとか。白や杵(きね)、蒸し器は昔から使用してきたものです。餅をつくのは力が必要ですが、最初の粒状のまま振りかぶってつくと餅が飛び散ってしまうため、「こづき」から始まります。20代〜50代ぐらいの男性が多く参加しており、代わるがわるの餅をこづいているのが印象的でした。彼らが「覚えなとなあ」とつぶや

っていて、こうやって伝統が受け継がれていくのだと感じました。山吹学区の名物はぜんざいです。つきたての餅を入れたぜんざいを、PTAや女性会、民生委員の方々がお茶とともにテーブルまで運んでいました。山吹学区連絡協議会の谷会長(石町自治会長)は、「自分たちは杵が重くてかたづけにくいけど、若い世代がやってくれる」と語っていました。

コミセン(コミュニティセンター)とは・・・地域住民の連帯とコミュニティ活動の推進を図るために利用できる施設。

とても力がある作業



こづきから始まります



山吹コミセンの道具をずっと使っています。

前日から作っているぜんざい

杵は子ども用と大人用があります。





東白壁学区  
連絡協議会

東区総合水防訓練



地下式給水栓がどうなっているのか住民みんなで確認します。

発電機を動かすのは  
コツがいるね



消防団  
による  
土嚢組み



水囊を  
つくってみる



総合水防訓練とは・・・水害時の迅速、的確な応急対策活動の定着を図るとともに、風水害に関する知識の普及、啓発及び防災意識の向上を図ることを目的として実施する訓練。

いのちを守ってくれる人がまちにいる

東白壁学区は令和7年度の東区総合水防訓練の会場になりました。住民にも見てもらおうと、初めて小学校のグラウンドを使って広報訓練や消防団の土嚢(どのお)組みを行いました。東白壁学区連絡協議会の安田会長(芳野一・二・三丁目自治会長)は、「日頃から消防団の方々が住民の命を守ってくださることを住民の皆さんに知って

もらいたい」と語っていました。また、災害用トイレの設置など住民参加型訓練も行いました。「防災倉庫がどこにあるのかを知らない人もいるので実体験ができたのはよかった」と会長。地下式給水栓を開ける訓練では「女性の力でも器具を使ってマンホールを開けられる」と驚く人もいました。

葵学区  
連絡協議会

三世代交流もちつき大会



小学校のグラウンドには椅子が並べられ、すぐに座れるように。

自立の  
のぼりも!



葵学区の三世代交流もちつき大会は学区で最も大きな行事で、約100人が運営に携わっています。当日、葵小学校のグラウンドは参加者でいっぱいとなり、青空の下で餅をついてみる子どもとサポートする町内会・自治会長たちの姿が印象的でした。全体を取り仕切った福本副会長(車道町七丁目自治会長)は「顔の繋がりができた」「皆さんが笑顔で楽しめたなら良かった」と話していました。子どもが増えている学区としてこれからが楽しみです。

カレー餅の  
カレー、  
なんだか  
匂ってきそう



ドリンクホルダー  
のような容器



名物はカレー餅です。他にあんこ、おろし、雑煮と4種類あるのですが、4種類まとめて持ち運べるように容器に工夫を凝らしました。考えに考えて導入したものだそうです。あたたかい気遣いを感じますね。

みんなが笑顔になれたらいい



葵学区連絡協議会の川島会長  
(車道町六丁目自治会)



## 筒井学区連絡協議会

# 盆踊り大会

会場の建中寺公園は、令和7年に国の重要文化財に一部指定された建中寺のすぐそばにあります。



能登半島地震を経て、「地域活動は平時には時間のある高齢者が行うことが多いが、有事の際には若い人の力が必要になる」と感じた筒井学区連絡協議会の松尾副会長（百人町西町内会長）。「有事の際に手伝うことができずか」と学区の方にアンケートをしたところ、なんと30〜40代の8割が「手伝う」と答えてくれたそうです。



子どもたちは太鼓のたたき方を教えてもらいました。

抽選会の特賞はお米です



「3回中2回参加したらキッちゃんカー2000円割引チケット」を渡しました。結果、毎回30名以上の子どもが参加し、保護者の大人にも交流が生まれたそうです。こうしてお祭りの意義が浸透し、世代を越えて顔の見える関係ができていくと素敵ですね。

ねらいは災害時のためのコミュニティづくり

## 旭丘学区連絡協議会

# 納涼祭り



旭丘コミセンで練習する空手の団体が組手を披露

徳川美術館の前にやぐらを組めるのは夢のよう



令和7年度の旭丘学区納涼まつりは、これまで会場だった旭丘小学校が工事のため使えなかったため、初めて徳川美術館前の広場で開催しました。主催を学区福祉推進協議会から学区連絡協議会に変更することで学区全体の取り組みになるように位置づけ、予算や人員を増やしました。当日は「徳川園ならぜひ参加したい」というバンド演奏者やダンス、空手の団体などが前座を盛り上げ、消防団や防犯委員の方たちが怪我の無いように場内の見守りをしていました。

また熱中症対策のため子どもたちにお茶を持っていくように小学校からの指導もあり安全に開催することができたと関係者は喜んでいました。夕方からの盆踊りでは、学区を超えて踊り手が集まり徳川園には千人以上が集まりました。「学区にはこんなに色々な人がいたのだ、と改めて知りました」と主催した役員の人たち。参加者から「楽しかった」「また来年も」と言われ、地域がつながることでみんなが喜んでくれたことを実感。今後に向けて期待がいっぱいです。

学区には自治会・PTA・各種団体などのたくさん協力者がいる

## 明倫学区 連絡協議会

# 防災大会 & 大抽選会

PTAが作った  
備蓄シールを  
そのまま  
活かします



雨にも関わらず煙道体験は行列



体験コーナーは自治会の役員が受付をします。

昨年度親子で描いた  
ポスターを再利用



避難所管理組織とは・・・災害時の指定避難所は避難者による「自主運営」となることから、指定避難所を統括する災害救助地区本部と連携するため、主たる避難所である小・中学校の避難所管理に携わる人をあらかじめ決めるもの。

幅広い世代が楽しめるように  
納涼大会から避難所運営を体験する防災大会に

明倫学区では、夏季に行われていた納涼大会を秋季の防災大会に変えました。「イベントの運営を通して避難所管理組織を形にし、避難所の自主運営に備えたい」という思いからです。幅広い世代が楽しめるように体験コーナーをいくつか作る」とともに、スタンブラリー方式にして抽選会に参加できるようにし、より多くの人に参加してもらえよう工夫しました。「『学校に避難しにきてね』では

なく、『避難所生活はこれだけ大変だから意識して備えましょうね』と伝えたい」という声も。昨年度に明倫小学校のPTAが実施した防災イベントで、親子が描いたというポスターを今回も使用しました。PTAからは「手作り感があって次の世代に残せたら」という声。PTA世代と学区連絡協議会の固い連携の結果、当日は雨天にも関わらず多くの人が参加しました。

## 矢田学区 連絡協議会

# 学区連絡協議会定例会



学区連絡協議会定例会の様子



やぐら組みから  
行いました

「矢田祭2025」  
実行委員会の方たち  
(一部)

矢田祭などやりたい人が実行委員として企画する。  
それをサポートするのが連協の役割

矢田学区連絡協議会の主な特徴は、行事の実行委員長と委員が「学区連協役員でない」とです。「矢田祭2025」の実行委員会、「矢田ザニア」の人材バンク、いずれも連協役員は企画会議に参加しません。「やりたい」と手を挙げる人がやる、それを見守るのが連協の役目だ

と想っています」と矢田学区連絡協議会の梅本会長(大幸四丁目西町内会長)。なるべく多くの人に行事の「担い手」を経験してもらい、その達成感が「次のやりたいこと」につながっています。定例会参加者の町内会長さんたちも彼らを見守り、スタッフに徹しています。住民数が東区で最も多い学区だけに、連協の定例会は毎회가総会のように賑やか



矢田人材バンクとは・・・住民が自身の趣味や特技などを登録し、地域イベントの手伝い、講座の講師など、様々な形で地域に貢献する制度。



砂田橋学区  
連絡協議会

砂田橋会館大掃除

40年、愛され続ける「すなかん」

砂田橋会館は9学区のなかでひととき大きな会館です。延床面積は他の1.7倍、最も大きい集会室は1ー4mでステージもあります。演奏会も楽しめる子育てサロンや、80名程度が参加する給食会など、いつも多くの人たちに利用されています。昭和60年5月に開館し、地元の人からは、いつしか「すなかん」と呼ばれ、愛されてきました。年に2回の大掃除では、排水溝のごみ取り、樹木の剪定(せんでい)、倉庫の掃除やあらゆる棚の拭き掃除等を行います。令和9年には約一年がかりの改修工事を予定しています。「砂田橋会館のどこが好き?」と皆に問いかけたところ「ぜんぶ!」と返って来ました。リニューアルしても皆で美しくする気持ちは変わらないでしょう。

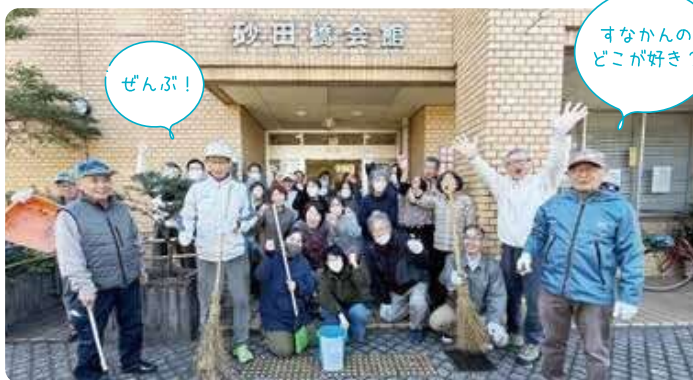
靴箱やサッシを拭きます



伸びた樹木をみんなで剪定



会館前の排水溝も



ぜんぶ!

すなかんのどこが好き?

会館とは・・・コミュニティセンター同様、学区連絡協議会が指定管理者となり、地域住民の連帯とコミュニティ活動の推進を図るために利用できる施設。



気になるあれこれ Q & A

Q 連協の活動に参加するメリットは?

A: 町内会・自治会などの各種団体に入っていると、イベントや防災のネットワークにもより深く関わることができるので、顔見知りも増え、いざという時の助け合いや子育て支援などの安心感が大きくなります。



Q 「古い団体」というイメージがあるけど、実際どうなの?

A: 地域で役割を持つことで、「社会の役に立っている」という実感が得られることや、活動を通じて新しい人との交流が生まれ、職場とは違うつながりを持つことは、今も昔も変わりません。また、連協は、昔ながらのつながりも大切にして、社会変化に柔軟に対応した工夫を進めています。ICT化を進める学区もありますよ。

Q 連協のイベントにはどのようにすれば参加できますか?

A: 学区によって異なりますが、町内会・自治会の回覧板や掲示板、学区のホームページなどで案内されるところが多いです。ぜひ参加してみてください。



# 町内会・自治会に興味が出てきた あなたへ

## 地域とのつながり、気になっていませんか？

- ・最近引っ越してきたばかりで、地域のことがよくわからない
- ・子どもが小学校に通っているけど、地域との接点が少ない
- ・町内会・自治会に興味はあるけど、どうやって入るのか分からない



## 町内会・自治会はいざというときに頼りになる、 一番身近な集まりです！

町内会・自治会は地域に暮らす人々が日常生活の様々な場面でお互いに支え合う自主組織です。  
災害時における助け合い、個人や家庭だけでは解決しない地域の課題などにも取り組み、  
より住みやすいまちにするための活動をしています。

## 活動例の紹介 町内会・自治会ってどんな活動をしているの？



### 災害への備え

防災訓練を行ったり、防災物資を備蓄しています。



### 子どもの見守り交通安全

登下校時の子どもたちを見守っています。



### 地域のイベント

運動会・盆踊り・お祭りなど楽しい行事を行っています。



### 美しく住みよいまちづくり

集団資源回収やまちの清掃活動などを行っています。



### 情報伝達

行政からの情報や町内の身近な情報を回覧板などで伝達します。



### まちの防犯力の向上

防犯灯・防犯カメラの設置や防犯パトロールを行っています。



## 加入するには・・・

### 加入は以下のいずれかでOK!

- ・町内会・自治会に直接お問い合わせ
- ・右の二次元コードから電子申請システムにて取次ぎ申請(※)
- ・区役所1階設置の加入申込カードを専用ポストに投函(※)

※区役所が、あなたの地域の町内会・自治会の会長さんへ連絡します。  
会長さんからあなたへ、加入方法などをご案内します。

電子申請  
システム

